

2026 年度 課題集

専門課題

音楽クリエイター	25
ミュージックコミュニケーション	26
ミュージックビジネス	27
音響照明	29
声 楽	30
ピアノ	31
管楽器	33
弦楽器	43
打楽器	48
ギター・マンドリン	50
邦 楽	51
ジャズ	52
ポピュラーエンターテインメント	57
ミュージカル	63

音楽基礎科目・面接・小論文・国語・英語

ソルフェージュ／楽典／鍵盤楽器（大学のみ）	65
面接／小論文／国語／英語	66

専門課題 音楽クリエイター

音楽クリエイター

総合型選抜・学校推薦型選抜・ 一般選抜・後期総合型選抜 課題	
次の①～③を受験すること。	
① 筆記試験	音楽通論〔試験時間：1時間〕 音程や簡単な読譜法・音楽用語、調およびコードネームについての知識を問います。
② 実技試験	次の④または⑤のいずれかを選択すること。音楽ジャンルは問わない。 ④創作演奏：自編曲もしくは自作曲を、ピアノまたは電子オルガンで演奏してください。 ⑤作品提出：自編曲もしくは自作曲を、楽譜または録音物（CD-RもしくはUSBフラッシュメモリ）で提出してください。 〈創作演奏で電子オルガンを選択する場合〉 機種はYAMAHA ELS-02Cです。他の機種を希望する場合は入試センターへご相談ください。 〈作品提出の場合〉 ・入学願書提出時に同封して提出してください。 楽譜の場合、楽譜と同じ大きさの表紙を付け、氏名は表紙にのみ記入してください。 ・提出いただいた作品は、返却できません。 ・大阪音楽大学で今年度実施された審査・テスト等を受験した人は、その際に提出した作品と同じ内容を提出しても構いません（コピー・複製可）。
③ 口頭試問	主に上記②実技試験の内容について質問する。個人別。

ミュージックコミュニケーション

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

次の①～③を受験すること。

① 課題提出	自分の住んでいる地域での音楽イベントを企画し、所定の企画書フォーマットに記入して提出してください。 企画書フォーマットは、右QRコードよりダウンロードしてください。 (企画書フォーマットの見本を下に掲載しています) ・企画書は入学願書提出時に同封して提出してください。 ・大阪音楽大学で今年度実施された審査・テスト等を受験するために、既に企画書を作成している場合は、同じ内容で提出しても構いません。	
② 自己表現	プレゼンテーション、作品の発表、パフォーマンス、演奏のうち1つ以上を用いて自分を表現してください。(3分以内) 会場に設置している、プロジェクタ、スクリーン、スピーカー、グランドピアノ、長机(折りたたみ式会議テーブル)、パイプ椅子を使用可。パソコン、スマートフォン、楽器、小物は持ち込み可。 使用するものを入学願書にすべて記入してください。 ・自分で運搬できるもののみ持ち込み可。 ・危険物の持ち込みは禁止。	
③ 口頭試問	上記①と②の内容について質問する。個人別。	

参考 2026年度ミュージックコミュニケーション専攻 指定の企画書フォーマット

■ A4サイズ 2枚

No.1		No.2	
大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻 専門課題 指定フォーマット 企画書 自筆で記入してください。(A4×2枚) 氏名：		氏名：	
イベントの タイトル		ターゲット層 (想定するお 客さんの年 齢層や人物 像)	
目的		地域の特色 や課題を踏 まえた工夫	
開催時期 時間帯		企画の意義・ もたらされる 効果	
開催場所			
イベントの 内容 (例) 全体プロ グラム、出 演者、スタッ フ、会場の 様子などを 具体的に記 述してくださ い			

※補足資料(図表、写真、絵)がある場合は別紙を作成し企画書と一緒に提出ください。

専門課題 ミュージックビジネス

ミュージックビジネス

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

次の①～③を受験すること。

① 課題提出	以下の条件に沿って新しいライブイベントを企画し、その意義と将来に及ぼす影響について説明してください。 〈企画の条件〉 ・出演アーティストが3組以上5組以内のイベントであること ・音楽イベントであることと同時に、音楽以外のテーマを必ず盛り込むこと (例：音楽とファッションのイベント、音楽とSDGsなど) ・SNSやサブスク、動画サイトの活用、デジタルアイテムの販売など、デジタル施策を盛り込むこと 以上の条件をすべて満たしたイベントを企画し、そのイベントが社会に対してどのような意義を持ち、こうしたイベントが開催されることで、将来の音楽イベントや社会がどのような影響を受け、どんな変化が起きるかなどをプレゼンテーションしてください。 プレゼンテーション資料の作成と提出方法について 指定するPowerPointフォーマットで作り、フォーマットに記載されている必須項目をすべて埋めて、USBフラッシュメモリに収録して入学願書に同封してください。 ・指定の書式(Microsoft PowerPoint)は本学Webサイト(右QRコード)からダウンロードしてください。 https://www.daion.ac.jp/examination/request/musicbuiseness/ - 指定のPowerPointフォーマットをダウンロードできない場合は、入試センターへご相談ください。 ・手書き不可。 ・プレゼンテーションを効果的にするために、スライドのデザインを変更したり、枚数を追加しても構いません。 ・提出するデータのファイル名には、必ずアルファベットで氏名を付けてください。 (例:Daion Syouko) ただし、プレゼンテーション資料の中には氏名を書かないでください。 ・指定するPowerPointフォーマットの見本は次ページに掲載しています。 収録したUSBフラッシュメモリは、入学願書に同封し、各入学者選抜の出願期間内に郵送してください。 ※提出されたUSBフラッシュメモリは返却できません。 ※提出後の差し替えや修正は一切できません。 ※出願締切日を過ぎたものは一切受付いたしません。
② プレゼンテーション	課題①で提出した資料を再生しながらプレゼンテーションすること。5分以上7分以内。 なお、PowerPointフォーマット内に示されている必須項目は必ず盛り込み、説明してください。 大学で用意するパソコンを使用してください。プレゼンテーションに必要な資料は試験会場に持込可。
③ 口頭試問	プレゼンテーションの内容、これまでの経歴、将来のビジョン、本専攻への志望理由等について質問する。個人別。



参考 2026年度ミュージックビジネス専攻 指定のPowerPoint フォーマット

新しいライブイベント企画 その意義・影響について

大阪音楽大学
ミュージックビジネス専攻
2026年度入学選抜 専門課題

2026年度入学選抜 専門課題について

- 以下の条件に沿って新しい音楽イベントを企画し、意義と収益について説明してください
- 出演アーティストが3組以上5組以内のイベントであること
 - 音楽イベントであることと同時に、音楽以外のテーマを必ず盛り込むこと（例：音楽とファッションのイベント、音楽とSDGsなど）
 - SNSやサブスク、動画サイトの活用、ネットPR企画、デジタルアイテムの販売など、デジタル施策を盛り込むこと

（提出時には、このページは削除してください）

企画概要の必須項目（1）

- イベントタイトル：20文字以内
- 開催日・開催時期
- 会場（フォーマット内の選択肢から選ぶ）
- 客層・ターゲット（年齢、属性など）
- チケット料金による売上、出演料などの経費、売上から経費を除いた利益

（提出時には、このページは削除してください）

企画概要の必須項目（2）

- 出演者の名前：3～5組、実在のアーティストを選んでください
- 各出演者の公式サイトURL
- キャスティングの狙い：これらのアーティストを選んだ理由とテーマとの関連性など
- 音楽以外のテーマの説明：なぜこのテーマを盛り込むのか、社会への意義・影響は？
- デジタル施策の説明

（提出時には、このページは削除してください）

企画概要の必須項目（2）

- 主要な宣伝方法や、このライブイベントを広報するためのデジタル施策と、SNSで拡散するためのアイデア
 - 実現性について言及：実現するには、費用以外にどのようなことが必要か、理由を自分なりに説明
 - その他、アピール
 - テーマや演出の新規性、独自性など
- ※大がかりな演出を行う場合は、そのコストについても言及

（提出時には、このページは削除してください）

企画概要についての注意点

- 会場の規模と、出演者の動員能力に大きな差がある場合、その差を埋められる理由について、あなたの考えを説明してください
- 配信ライブを実施する場合、集客数の見込みについてどのような理由、根拠で考えたかあなたの考えを説明してください

（提出時には、このページは削除してください）

注意事項

- 以降のページに記載されている各種項目を、すべて埋めてイベントの概要説明を作成してください。
- ページの順番や、デザインは変更可能です。また、ページ枚数の追加も可能です。
- 必須項目の明示を含め、5分以上7分以内でプレゼンテーションを行っていただきます。

（提出時には、このページは削除してください）

イベントタイトル（20文字以内）

○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○

企画概要

- 開催日・開催時期：（○年○月○日、○年○月上旬など）
- 会場：（次ページ選択肢より選んで記入）
- 客層・ターゲット：（年齢、属性などを説明）
- チケット料金：（日本円で記入）

会場選択肢

下記から会場を1つ選択し、企画概要1に記入してください

会場名	収容人数	コスト （会場費・機材費・人件費）
京セラドーム大阪	36,000人	¥60,000,000
大阪城ホール	16,000人	¥18,000,000
Zepp Osaka Bayside	3,000人	¥3,000,000
無観客配信ライブ	—	¥500,000

（提出時には、このページは削除してください）

出演アーティストについて（公式サイトURL）

アーティスト名	公式サイトURL
①（必須）	
②（必須）	
③（必須）	
④（任意）	
⑤（任意）	

出演アーティストについて（動員数）

アーティスト名	把握している最近の単独ライブ会場	その会場の収容人数
①（必須）		00,000人
②（必須）		00,000人
③（必須）		00,000人
④（任意）		00,000人
⑤（任意）		00,000人

出演アーティストについて（出演料の計算）

アーティスト名	単独ライブの収容人数	単位人数	出演料
①（必須）	00,000人	÷500＝	×50万円＝ 〇〇万円
②（必須）	00,000人	÷500＝	×50万円＝ 〇〇万円
③（必須）	00,000人	÷500＝	×50万円＝ 〇〇万円
④（任意）	00,000人	÷500＝	×50万円＝ 〇〇万円
⑤（任意）	00,000人	÷500＝	×50万円＝ 〇〇万円
合計金額			〇〇万円

売り上げと経費、利益について

チケット料金		会場の収容人数		売上
00,000円	×	00,000人	=	00,000,000円
会場費		全体の出演料		経費
00,000円	+	00,000人	=	00,000,000円
売上		経費		利益
00,000,000円	－	00,000,000円	=	00,000,000円

企画意図、意義について説明

- 開催の意義
 - テーマ、観客や社会にもたらす意義などについて
- キャスティングの狙い
 - テーマと出演アーティストの関連性について
- 主要な宣伝方法や、デジタル施策について
- 実現可能性について
- 演出の新規性、企画の独自性などについて

専門課題 音響照明

音響照明

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜

次の①と②を受験すること。

① 課題提出

印象に残っているコンサートや舞台について、600字～800字以内でレポートを作成し提出すること。
ただし、レポート内容には音響と照明について必ず触れること。

レポート作成と提出方法について

Microsoft Wordで作り、各入学者選抜の出願締切日までにメールに添付して送信、またはUSBフラッシュメモリに収録したものを郵送してください。

- ・600字～800字以内でレポートを作成すること(氏名・コンサート等のタイトル・レポートの表題・スペースは文字数に含まない)。
- ・レポートの表題は、各自で決めること。
- ・レポートするコンサートや舞台については、実際に行ったことのあるものか、映像や配信で観たものか、どちらでも構わない。
- ・絵や写真の挿入や添付は不可。
- ・文書作成ソフトは、Microsoft Wordを使うこと。
- ・手書き不可。
- ・横書きで、文字は黒色で記入すること。
- ・フォントは自由(ただし、読みにくい文字は避けること)。
- ・文字サイズは、10.5～14の間で作成すること。
- ・右記の(例)のように、以下を必ず記入すること。

1行目 氏名
3行目 コンサート等のタイトル
5行目 レポートの表題
7行目から レポートを書き始めてください

(例)

1行目	氏名
3行目	コンサート等の タイトル
5行目	レポートの表題
7行目～	レポート内容

〈提出について〉

- ・提出はメールに添付して以下の提出先へ送信するか、USBフラッシュメモリに収録して入学願書に同封し、各入学者選抜の出願期間内に提出してください。
- ・提出するデータには、ファイル名にも必ずアルファベットで氏名を付けてください。
(例：Daion Syouko) ただし、レポート内容には氏名を書かないでください(1行目の氏名を書く行を除く)。

※提出されたUSBフラッシュメモリは返却できません。

※提出後の差し替えや修正は一切できません。

※出願締切日を過ぎたものは一切受付いたしません。

E-mailに添付送信する場合の提出先：info-nyushi@daion.ac.jp

件名：「大阪音楽大学短期大学部 ○○選抜 音響照明コース 課題レポート提出」

本文：「音響照明コース 課題1／受験者氏名／電話番号」を必ず記載してください。

② 口頭試問

課題①で提出したレポートの内容、これまでの経歴、将来のビジョン、本コースへの志望理由等について質問する。個人別。

声 楽

[全入学者選抜共通]暗譜。伴奏あり：伴奏者は本学で準備します。伴奏合わせは行いません。**演奏するすべての曲のピアノ伴奏用楽譜を提出してください。**ページ下部の「楽譜提出について」を必ず確認してください。

総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 課題曲1曲→自由曲1曲の順に原語で歌い、口頭試問*を受験すること
	口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。 ※ただし、進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 課題曲1曲→自由曲1曲の順に原語で歌うこと
課題曲 1曲	①～⑮の中から1曲を選択。
	① F.Gasparini Caro laccio, dolce nodo ② G.Giordani Caro mio ben ③ A.Cesti Intorno all'idol mio ④ F.Gasparini Lasciar d'amarti ⑤ A.Caldara Sebben, crudele ⑥ G.Rossini La promessa ⑦ V.Bellini Ma rendi pur contento ⑧ V.Bellini Vaga luna, che inargenti ⑨ S.Donaudy O del mio amato ben ⑩ F.P.Tosti Sogno ⑪ L.v.Beethoven Ich liebe dich ⑫ F.Schubert An die Musik ⑬ 瀧 廉太郎 荒城の月 (1～4番の節のうち希望する二節を選択してください) ⑭ 成田 為三 浜辺の歌 (1・2番) ⑮ 中田 喜直 夏の思い出
自由曲 1曲	上記に記載の課題曲を除く。演奏時間は3分程度です。 カットについては下記「楽譜提出について」を参照してください。
後期総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 自由曲2曲を歌い、口頭試問を受験すること
	入学願書に記入した順に歌ってください。口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

楽譜提出について

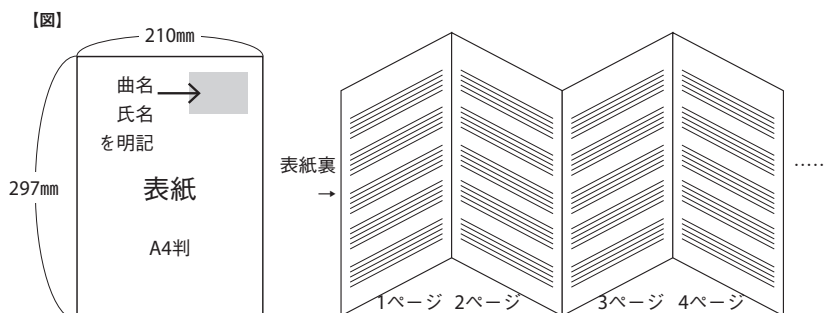
課題曲と自由曲(後期総合型選抜は自由曲2曲)のピアノ伴奏用楽譜を必ず提出してください。

テンポ、プレス等の希望がある場合は楽譜に記入してください。

自由曲は、時間内に収めるための音楽的なカットを認めます。カット位置も書き込んでください。2番までである3分以内の作品は、1番だけでなく2番まで演奏してください。

提出楽譜はそのまま伴奏に使用しますので、【図】の要領で提出してください。

楽譜は、整理の都合上、**1ページの大きさをA4サイズ(297mm×210mm)**に統一してください。
各ページが全開するよう横一連に綴じてください。**楽譜の表紙右上に曲名、氏名を明記してください。**
表紙が表(オモテ)になるように折りたんで提出してください。



専門課題 ピアノ

ピアノ

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(ピアノ・コース)のみを志願する者 ◆大学(ピアノ・コース)と短大を併願する者	①～③の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問 [*] を 受験すること	①～③の いずれかを選択して 演奏	①～③の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問を 受験すること
◆短大のみを志願する者	① ② ④ ⑤の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問 [*] を受験すること	① ② ④ ⑤の いずれかを選択して 演奏	① ② ④ ⑤の いずれかを選択して 演奏し、口頭試問を 受験すること
◆大学(演奏家特別コース)のみを志願する者 ◆大学(演奏家特別コース)と大学(ピアノ・コース)を 併願する者 ◆大学(演奏家特別コース)と大学(ピアノ・コース)と 短大を併願する者	⑥を演奏し、口頭試 問を受験すること	⑥を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

[全入学者選抜共通]演奏を途中でカットする場合があります。 〈暗譜〉〈反復省略〉

課題	課題内容
①	以下の曲 ①と②を演奏。演奏順は自由。
	① 次の曲の中から1曲を選択。第1楽章または終楽章を演奏。 L.v.Beethoven：ピアノソナタ No.1 (ヘ短調 op.2-1) ～ No.18 (変ホ長調 op.31-3) ・No.8「悲愴」の第1楽章、No.14「月光」の第1楽章は除きます。 ・No.13 終楽章は Allegro vivace から演奏してください。
	② F.Chopin：練習曲 op.10、op.25 または M.Moszkowski：15の練習曲 op.72 より1曲を選択。
②	F.Chopin：練習曲 op.10、op.25の中から2曲を選択。演奏順は自由。
③	ロマン派(1797年生まれの作曲家)以降の作品の中から演奏時間4分以上12分以内の楽曲を選択。 ・F.Chopinの練習曲は除く。なお、同一作曲家による同一作品番号(同一曲集)からの複数曲選択は可とする。
④	次の曲の中から1曲を選択。第1楽章または終楽章を演奏。 L.v.Beethoven：ピアノソナタ No.1 (ヘ短調 op.2-1) ～ No.18 (変ホ長調 op.31-3) ・No.8「悲愴」の第1楽章、No.14「月光」の第1楽章は除きます。 ・No.13 終楽章は Allegro vivace から演奏してください。
⑤	演奏時間3分以上12分以内の自由曲を選択。 ・F.Chopinの練習曲、およびL.v.Beethovenのソナタは除く。なお、同一作曲家による同一作品番号(同一曲集)からの複数曲選択は可とする。

ピアノ演奏家特別コース

課題	課題内容
⑥	〈ピアノ演奏家特別コース課題〉 以下の曲目で20分程度のプログラムを作ってください。 ①～④のうち、①②③は任意の順で演奏し、最後に④を演奏してください。〈暗譜〉〈反復省略〉 演奏を途中でカットする場合があります。 ④自由曲の曲目を、入学願書の該当欄に記入してください。
	① J.S.Bach：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より任意のプレリュードとフーガ または以下の作曲家の練習曲から1曲を選択 ・ F.Chopin：op.10またはop.25 ・ C.Debussy ・ A.Scriabin：op.8またはop.42またはop.65 ・ S.Rachmaninoff：op.33またはop.39
	② F.Chopin：練習曲op.10またはop.25より1曲を選択 ・上記①と作品が重複しないこと。
	③ L.v.Beethoven：任意のピアノソナタの第1楽章
	④ 自由曲：ロマン派（1797年生まれ作曲家）以降の作品の中より選択。 複数曲の場合は、一人の作曲家の同一作品番号（同一曲集）から選択する。 F.Chopinの練習曲は除く。

※入学後は、大学「ピアノ・コース」の1年次の実技試験成績優秀者に対し、オーディションにより「ピアノ・コース」から「ピアノ演奏家特別コース」へコース変更できる制度を設けています。

※「ピアノ演奏家特別コース」では、1年次、2年次の成績により、「ピアノ・コース」へのコース変更が生じることがあります。

専門課題 管楽器

管楽器〔フルート〕

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①～③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	①～③のいずれかを選択して演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	①～④のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	①～④のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	⑤を演奏し、口頭試問を受験すること	⑤を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① C.Stamitz	Concerto in G major より 第1楽章 (カデンツァを含む) (International Music版)
② W.A.Mozart	Konzert Nr.1 G-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く)
③ W.A.Mozart	Konzert Nr.2 D-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く)
④ G.Gariboldi	20 Etudes Chantantes op.88より No.1 ④はピッコロでも受験できます。

⑤ 管楽器演奏家特別コース (フルート)課題 〈Aは暗譜／B◎は暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
次のA～Cを演奏すること。B◎の曲目を入学願書の該当欄に記入してください。	
A 音階 全調から当日指定。(短調は和声的短音階、旋律的短音階) 下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。 (例)	
	
B E.Köhler 12 Medium Difficult Exercises 作品33 第Ⅱ巻の中から任意の1曲	
C 以下の5曲よりいずれか1曲を選択 (楽譜の出版社指定はありません)	
W.A.Mozart Konzert Nr.1 G-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く)	
W.A.Mozart Konzert Nr.2 D-dur より 第1楽章 (カデンツァを除く)	
J.Ibert Concerto 第3楽章	
C.Reinecke Konzert 第1楽章	
C.Nielsen Konzert 第1楽章	

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

管楽器 [オーボエ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問* を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問*を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

① J.Haydn Konzert C-dur より 第1楽章(カデンツァを除く) (Breitkopf & Härtel版)

② L.Wiedemann 45 Études より No.9 (Breitkopf & Härtel版)

③ 管楽器演奏家特別コース (オーボエ)課題 〈Aは暗譜/③Cは暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

次のA～Cを演奏すること。Bの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。

A 音階

全調から当日指定。(短調は和声的短音階、旋律的短音階)

調によっては1オクターブでも構わない。

下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。

(例)



B W.Ferling 48 Études op.31 の中から任意の1曲 (Gerard Billaudot版)

C J.Haydn Konzert C-dur より 第1楽章(カデンツァを含む) (Breitkopf & Härtel版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 管楽器

管楽器 [クラリネット]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①～③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	①～③のいずれかを選択して演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	①～④のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	①～④のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	⑤を演奏し、口頭試問を受験すること	⑤を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

〈暗譜の必要はありません〉〈楽譜の出版社指定はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① C.M.v.Weber	Konzertino Es-dur op.26
② C.Stamitz	Konzert Nr.3 B-dur 第1楽章
③ F.Krommer	Konzert Es-dur op.36 第1楽章
④ C.Rose	32 Etudes より No.1 と No.9 E ^b クラリネット、アルト・クラリネットでも受験できます。

⑤ 管楽器演奏家特別コース (クラリネット) 課題 〈Aは暗譜／B・Cは暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
次のA～Cを演奏すること。Cの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。	
④ 音階と分散和音 下記の音階と分散和音を、それぞれスラーとスタッカートで暗譜で演奏すること。 音階  分散和音 	
⑥ C.Rose	32 Etudes より No.15 と No.16 (Alphonse Leduc版)
⑦ 以下の2曲よりいずれか1曲を選択 (出版社指定なし)	
C.M.v.Weber	Konzertino Es-dur op.26
C.M.v.Weber	Konzert f-moll op.73 第1楽章 (パールマンカデンツ含む)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

管楽器 [バスクラリネット]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学のみを志願する者 ◆大学と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問* を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問*を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	

バスクラリネットの演奏家特別コースはありません。

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

〈暗譜の必要はありません〉〈楽譜の出版社指定はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① J.Weissenborn (Adapted by W.E.Rhoads)	Advanced Studies より No.11
② C.Rose	32 Etudes より No.1 と No.4

専門課題 管楽器

管楽器 [ファゴット]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問 [*] を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問 [*] を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

(暗譜の必要はありません)(無伴奏で演奏してください)(繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)			
① J.Weissenborn	Bassoon studies op.8	2 巻より 15番 (11小節目の Andante から)	
② J.Weissenborn	Bassoon studies op.8	1 巻より studies based on scales の 4番と 23番	

③ 管楽器演奏家特別コース (ファゴット)課題		(Aは暗譜／B◎は暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください)(繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
次のA～Cを演奏すること。Bの曲目を入学願書の該当欄に記入してください。		
A 音階 全調から当日指定。(短調は和声的短音階、旋律的短音階) 下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。 (例)		
		
B J.Weissenborn Bassoon studies op.8 2 巻より 1 番～ 15番から任意の 2 曲		
C G.P.Telemann Sonate f-moll 第 1 楽章、第 2 楽章		(楽譜の出版社指定はありません)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 [サクソフォン]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	① ②のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	① ②のいずれかを選択して演奏	自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	①～③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	①～③のいずれかを選択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと大学(管楽器コース)と短大を併願する者	④を演奏し、口頭試問を受験すること	④を演奏	

演奏家特別コースはアルト・サクソフォンのみです。

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が『授業料減免及び給付奨学金制度』適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉

① ソプラノ・サクソフォン

J.S.Bach Partita in A Minor, BWV1013 (無伴奏フルートのためのパルティータ イ短調) より Allemande と Courante
(本学に請求した楽譜を使用してください) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

アルト・サクソフォン

A.Glazounov et A.Petiot Concerto 練習番号①から練習番号⑩の前まで (Leduc版)

テナー・サクソフォン / バリトン・サクソフォン

J.S.Bach Suiten für Violoncello solo No.1 G major, BWV1007 (無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調)
Allemande と Courante
(本学に請求した楽譜を使用してください) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

② ソプラノ/アルト/テナー/バリトン・サクソフォン 共通

W.Ferling 48 Etudes pour tous les saxophones (サクソフォンのための48の練習曲)
No.1 ～ No.20 より 任意の奇数番号1曲と偶数番号1曲の計2曲 (Leduc版)

③ ソプラノ/アルト/テナー/バリトン・サクソフォン 共通

A.Samie/M.Mule編 Vingt-Quatre Études Faciles (サミによるサクソフォンのための24のやさしい練習曲) より
No.10 と No.15 (Leduc版)

①の楽譜請求(アルト・サクソフォン以外)について ▶ P.22参照

①を選択し、ソプラノ、テナー、バリトン・サクソフォンで受験する場合は、大阪音楽大学編集版の楽譜を使用して演奏してください。楽譜は、本学Webサイトのフォーム(QRコードを読み取る)、E-mailで入試センターへ請求してください。後日送付します。

【請求先】入試センター 〈E-mail〉 info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名、学校名、学年、電話番号、曲名、楽器の種類(ソプラノ etc) 『大阪音楽大学 サクソフォン課題曲①請求』



➡ ④演奏家特別コース課題はP.39へ

専門課題 管楽器

管楽器【サクソフォーン】（P.38の続き）

- ④ 管楽器演奏家特別コース（アルト・サクソフォーン）課題 〈Aは暗譜／B・Cは暗譜の必要はありません〉
〈無伴奏で演奏してください〉

次のA～Cを演奏すること。Bの曲目（2曲）を入学願書の該当欄に記入してください。

A 音階

全調から当日指定。（短調は和声的短音階のみ）

下記の譜例参照。暗譜でスラーを付けて演奏すること。

（例）



- B W.Ferling 48 Etudes pour tous les saxophones（サクソフォーンのための48の練習曲）
No.1 ～ No.40 より 任意の奇数番号1曲と偶数番号1曲の計2曲 （Leduc版）

- C A.Glazounov et A.Petiot Concerto 練習番号1から練習番号16の前まで （Leduc版）

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

ホルン・トランペット

ホルン・トランペット共通	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問* を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問*を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

管楽器 [ホルン]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① W.A.Mozart	Konzert Nr.3 Es-dur K.447 より 第1楽章 5小節目から167小節目まで
② G.Kopprasch	60 Selected studies for French Horn より No.3 (C.Fischer版) in F で演奏してください。 (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
③ 管楽器演奏家特別コース (ホルン)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉	
次の④⑤を演奏すること。	
④ G.Kopprasch	60 Selected Studies for French Horn より No.16、19、24、25、27、28の中から1曲を当日指定 (C.Fischer版)
⑤ W.A.Mozart	Konzert Nr.4 Es-dur K.495 より 第1楽章 (カデンツァなし) (楽譜の出版社指定はありません)

管楽器 [トランペット]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① S.Hering	40 Progressive etudes より 26、27、28、30、32、35番の中から3曲を選択 (C.Fischer版)
② J.B.Arban	12の幻想曲とアリア より No.5 Variations on a Song "Vois-tu la neige qui brille" テーマと Variations I 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
③ 管楽器演奏家特別コース (トランペット)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉	
次の④⑤を演奏すること。	
④ W.Wurm	40 Studies (International版) より No.15、20 と T.Charlier:36の超絶技巧練習曲 (Leduc版) より No.2、5の 計4曲から、1曲を当日指定
⑤ T.Charlier	ソロ・ド・コンクール (演奏会用独奏曲) (Schott版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 管楽器

トロンボーン・バストロンボーン

トロンボーン・バストロンボーン共通	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問* を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問*を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

管楽器 [トロンボーン]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
① B.Marcello Sonata in F major より 第1楽章と第4楽章 (International Music版) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
② J.Rochut Melodious Etudes for Trombone 第1巻より 3,4,5番の中から1曲を選択 (C.Fischer版)
③ 管楽器演奏家特別コース(トロンボーン)課題 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉(繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
次の④⑤を演奏すること。
④ G.Kopprasch 60 Etudes for Trombone より No.10,13,15～21,25,31,37,39,42の中から1曲を当日指定 (全音楽譜出版社)
⑤ F.David Konzertino 変ホ長調 op.4 第1楽章 練習番号㉔まで (Zimmermann版)

管楽器 [バストロンボーン]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉
① T.Albinoni Sonate en Fa Majeur pour Trombone basse より 第1楽章と第4楽章 (Billaudot版) ・第4楽章は37小節目まで ・曲中のトリルは任意
② A.Ostrander Melodious Etudes for Bass Trombone より 4,5,8番の中から1曲を選択。(C.Fischer版)
③ 管楽器演奏家特別コース(バストロンボーン)課題 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉(繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
次の④⑤を演奏すること。
④ G.Kopprasch 60 Etudes for Trombone より No.11,13,17,20,21,22,26の中から1曲を当日指定 ・No.13,17,22はオクターブ下で演奏すること。(全音楽譜出版社)
⑤ F.David Konzertino 変ロ長調 op.4 第1楽章 練習番号㉔まで (Zimmermann版)

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

管楽器 専門課題

ユーフォニアム・チューバ

ユーフォニアム・チューバ共通	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(管楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(管楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問* を受験すること	①を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい)
◆短大のみを志願する者	① ②のいずれかを選 択して演奏し、口頭試 問*を受験すること	① ②のいずれかを選 択して演奏	
◆管楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)を併願する者 ◆管楽器演奏家特別コースと 大学(管楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

管楽器 [ユーフォニアム]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① J.B.Arban 12の幻想曲とアリア より No.5 Variations on a song “Vois-tu la neige qui brille” (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)	
② J.Rochut Melodious Etudes for Trombone第1巻 より 3、4、5番の中から1曲を選択 (C.Fischer版)	
③ 管楽器演奏家特別コース (ユーフォニアム)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉	
次の④⑤を演奏すること。	
④ J.B.Arban Fourteen Characteristic Studies より 第1番 (出版社の指定はありません)	
⑤ P.V.de la Nux Solo de Concours pour Trombone et Piano (Leduc版) ※版については、上記または Concert Piece for Trombone or Baritone and Piano (Southern music company版)のどちらでも可	

管楽器 [チューバ]

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① G.Kopprasch 60 Selected studies for B ^b Tuba より 13番と15番 (R.King版) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)	
② M.Bordogni 43 Bel Canto Studies for Tuba より 1、2、3番の中から1曲を選択 (R.King版)	
③ 管楽器演奏家特別コース (チューバ)課題 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉	
次の④⑤を演奏すること。	
④ G.Kopprasch 60 Selected Studies より No.5、7～15の中から1曲を当日指定	
⑤ W.S.Hartley Suite for Unaccompanied Tuba より 第1楽章、第2楽章、第4楽章 (Elkan-Vogel版)	

※大学「管楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「管楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 弦楽器

弦楽器 [ヴァイオリン]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問*を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験する こと
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問*を 受験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

① C.Flesch : Scale System (Rise&Erler社またはCarl Fischer社) No.5 : 全て (音階・アルペジオ・3度進行・半音階)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し (リピート記号) はすべて省略して演奏してください〉 ・ 調性は任意 (ただし、すべて同一の調性であること)。 ・ リズムおよびボウイングはハ長調に準じます。 [参考速度] ♩ = 70以上
② 任意の協奏曲より 第1楽章または終楽章	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し (リピート記号) はすべて省略して演奏してください〉 ・ 協奏曲の曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・ 演奏を途中でカットする場合があります。 ・ 短大のみを志願する場合、カデンツァは除きます。

③ 弦楽器演奏家特別コース (ヴァイオリン) 課題 次の①②③を演奏すること。 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し (リピート記号) はす べて省略して演奏してくださ い〉	① C.Flesch : Scale System (Rise&Erler社またはCarl Fischer社) No.5 : 全て (音階・アルペジオ・3度進行・半音階) No.6、7、8 : 最初の4小節のみとする	〈暗譜〉 ・ 調性は任意 (ただし、すべて同 一の調性であること)。 ・ リズムおよびボウイングはハ 長調に準じますが、No.6,7,8は4 分音符単位 (16分音符4個分) で スラーをかけてください。 ・ [参考速度] No.5は ♩ = 80程度、 No.6,7,8は ♩ = 60程度
	② P.Rode : 24 Caprices for solo Violin op.22、 J.Dont : 24 Etudes and Caprices op.35、 N.Paganini : 24 Caprices op.1、 またはこれらと同等のエチュードやカプリースの 中から任意の1曲	〈暗譜の必要はありません〉 ・ 曲名を入学願書の該当欄に記 入してください。 ・ 演奏を途中でカットする場合が あります。
	③ ロマン派以降の代表的なヴァイオリン協奏曲 (E.Lalo : Symphonie Espagnole op.21 も含む) より 第1楽章または終楽章(任意のカデンツァを含む)	

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

弦楽器 専門課題

弦楽器 [ヴィオラ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問*を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問*を受験する こと
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問*を 受験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問*を受験する こと	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

ヴァイオリンでも受験できます。その場合、課題は前ページのヴァイオリンの課題を演奏してください。 ただし、カデンツァは除きます。 受験する楽器(ヴィオラまたはヴァイオリン)を選択し、入学願書の該当欄に☑を付けてください。		
① C.Flesch : Scale System Viola版 (Rise&Erler社またはCarl Fischer社) No.5 : 全て(音階・アルペジオ・3度進行・半音階)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ・調性は任意(ただし、すべて同一の調性であること)。 ・リズムおよびボウイングはハ長調に準じます。 [参考速度] ♩ = 70以上	
② 任意の楽曲 ソナタの場合は第1・2楽章、協奏曲の場合は第1 楽章もしくは終楽章(任意のカデンツァを含む) とする。G.Ph.テレマンの協奏曲の場合は、緩急 楽章を選択して演奏すること。	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・演奏を途中でカットする場合があります。 ・短大のみを志願する場合、カデンツァは除きます。	
③ 弦楽器演奏家特別コース (ヴィオラ)課題 次の④⑤⑥を演奏すること。 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はす べて省略して演奏してくださ い〉	④ C.Fresch : Scale System Viola版 (Rise&Erler社またはCarl Fischer社) No.5 : 全て(音階・アルペジオ・3度進行・半音階) No.6,7,8 : 最初の4小節のみとする ⑤ B.Campagnoli: 41 Caprices op.22、 J.Palaschko: 20 Studies op.36、 またはこれらと同等のエチュードやカプリース の中から任意の1曲 ⑥ 任意のソナタ(第1・2楽章)、または協奏曲の 第1楽章もしくは終楽章(任意のカデンツァを含む)	〈暗譜〉 ・調性は任意(ただし、すべて同一の調性であること)。 ・リズムおよびボウイングはハ長調に準じますが、No.6,7,8は4分音符単位(16分音符4個分)でスラーをかけてください。(運指の指定はありません) ・[参考速度] No.5は ♩ = 80程度、No.6,7,8は ♩ = 60程度 〈暗譜の必要はありません〉 ・出版社は特に指定しません。 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 弦楽器

弦楽器 [チェロ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問*を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問*を受 験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

① J.Loeb: Gammes et arpèges より 3オクターブの音階 (Billaudot版)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ・調性は任意。 ・ボウイングは自由。 ・[参考速度] ♩ =60以上
② 任意のソナタ (第1・2楽章)、もしくは 協奏曲の第1楽章 (任意のカデンツァを含む)	〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。 ・短大のみを志願する場合、カデンツァは除きます。

③ 弦楽器演奏家特別コース (チェロ)課題 次の④⑤⑥を演奏すること。 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)はす べて省略して演奏してくださ い)	④ J.Loeb: Gammes et arpèges より 4オクターブの音階、分散3度進行、アルペジオ 2オクターブの3度、6度、8度重音スケール (Billaudot版)	〈暗譜〉 ・調性は任意(ただし、すべて同一の調性であること)。 ・ボウイングは自由。 ・[参考速度]音階、分散3度進行は ♩ =80程度、 アルペジオ、重音は ♩ =60程度
	⑤ J.L.Duport: 21 Exercises より任意の1曲	〈暗譜の必要はありません〉 ・出版社は特に指定しません。 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。
	⑥ 任意のソナタ(第1・2楽章)、または協奏曲の 第1楽章もしくは終楽章(任意のカデンツァを含む)	・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

弦楽器 [コントラバス]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	①と②を演奏し、口頭 試問*を受験すること	①と②を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈無伴奏で演奏してください〉 〈繰り返し(リピート記号)は すべて省略して演奏してく ださい〉
◆短大のみを志願する者	②(カデンツァを除く) を演奏し、口頭試問*を 受験すること	②(カデンツァを除く) を演奏	
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	③を演奏し、 口頭試問を受験すること	③を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

本学の楽器を使用希望の場合は、入学願書の該当欄に☑を付けてください。

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

- ① 2オクターブの長音階 (A-dur、B-dur、C-dur のいずれか) ・リズム、運指、運弓および速度は自由。
② 任意のソナタ (第1・2楽章)、もしくは協奏曲の第1楽章 ・曲名を入学願書の該当欄に記入してください。

③ 弦楽器演奏家特別コース (コントラバス) 課題 〈無伴奏で演奏してください〉〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

次の①～③を演奏すること。

①

・譜例 (A)～(D)に準じますが、調性は任意とします。運指、速度は自由。〈暗譜〉

音階(例)
(A)



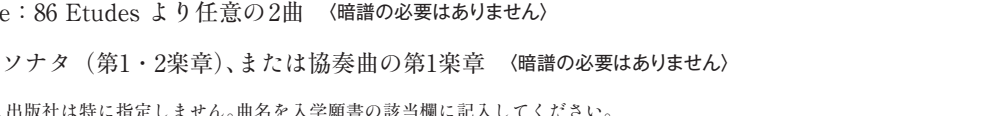
(B)



(C)



(D)



② J.Hrabe : 86 Etudes より任意の2曲 〈暗譜の必要はありません〉

③ 任意のソナタ (第1・2楽章)、または協奏曲の第1楽章 〈暗譜の必要はありません〉

・②③ともに、出版社は特に指定しません。曲名を入学願書の該当欄に記入してください。
・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

専門課題 弦楽器

弦楽器 [ハープ]

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(弦楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(弦楽器コース)と短大を併願する者 ◆短大のみを志願する者	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問*を受験すること	自由曲1曲を演奏	自由曲1曲を演奏し、 口頭試問を受験すること
◆弦楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)を併願する者 ◆弦楽器演奏家特別コースと 大学(弦楽器コース)と短大を併願する者	次の①②を演奏し、 口頭試問を受験すること 〈暗譜の必要はありません〉 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ① E.Larivière : Exercices et etudes pour la harpe op.9より No.46 ② C.Saint-Saëns : Fantaisie pour Harpe op.95(楽譜に記載のカットあり) ①②ともに出版社は特に指定しません。	次の①②を演奏すること	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

- ・自由曲の曲名を入学願書の該当欄に記入してください(演奏家特別コースの曲名は記入不要)。
- ・本学の楽器を使用希望の場合は、入学願書の該当欄に☑を付けてください。
- ・演奏を途中でカットする場合があります。

※大学「弦楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「弦楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

打楽器

	総合型選抜 課題	学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	後期総合型選抜 課題
◆大学(打楽器コース)のみを志願する者 ◆大学(打楽器コース)と短大を併願する者	①を演奏し、口頭試問* を受験すること	①を演奏	小太鼓、マリンバ、ティンパニの中から選択して自由曲1曲(独奏曲)を演奏し、口頭試問を受験すること (暗譜の必要はありません) (無伴奏で演奏してください) (繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください)
◆短大のみを志願する者	② ③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること	② ③のいずれかを選択して演奏	
◆打楽器演奏家特別コースのみを志願する者 ◆打楽器演奏家特別コースと大学(打楽器コース)を併願する者 ◆打楽器演奏家特別コースと大学(打楽器コース)と短大を併願する者	④を演奏し、口頭試問を受験すること	④を演奏	

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

※ただし、総合型選抜で『進学実技適性テスト』等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません。

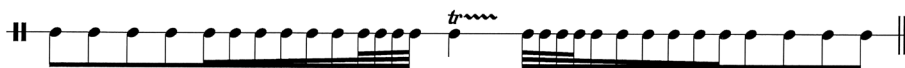
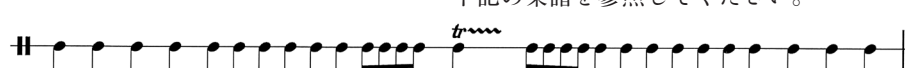
- ・ 本学の楽器を使用してください。ただし、打楽器演奏家特別コースを受験する場合、小太鼓は1台まで持ち込み可。持ち込む場合、入学願書の該当欄に☑してください。
- ・ 総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜で短大を志願し、③を選択した者は、受験する楽器を入学願書の該当欄に☑してください。
- ・ 後期総合型選抜の志願者は、受験する楽器(小太鼓、マリンバ、ティンパニの中から選択)を入学願書の該当欄に☑し、小太鼓の場合は立奏または座奏、マリンバの場合は必要音域を記入してください。
- ・ マリンバ(コオログ)、小太鼓(ソナー)、スタンド(立奏用、座奏用)、ティンパニ(アダムス)、小物台2台、ピアノ椅子は試験会場に設置しています。
- ・ スティック、マレットは各自持参してください。



打楽器 課題①～④はP.49へ

専門課題 打楽器

打楽器 (P.48の続き)

〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏で演奏してください〉	
① 「小太鼓」と 「マリンバ」 の両方を演奏	<u>小太鼓</u> 次の①と②を演奏。 ①基本打法(響線オフ) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ちより当日指定。 下記の楽譜を参照してください。  ② A.J.Cirone Portraits in rhythm - 50 studies for snare drum より3番(響線オン) (Belwin Mills版) <u>マリンバ</u> G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
② 「小太鼓」と 「マリンバ」 の両方を演奏	<u>小太鼓</u> A.J.Cirone Portraits in rhythm - 50 studies for snare drum より3番(響線オン) (Belwin Mills版) <u>マリンバ</u> G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉
③ 「小太鼓」 「マリンバ」 「ティンパニ」の いずれかを選択 して演奏	<u>小太鼓</u> 次の①または②のいずれかを選択。 ① A.J.Cirone Portraits in rhythm - 50 studies for snare drum より3番(響線オン) (Belwin Mills版) ② Modern School for Snare Drum p.12、p.13、p.44、p.45の中から1曲を選択。(Chappell版) <u>マリンバ</u> 次の①または②のいずれかを選択。 ① G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉 ② Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone より p.28: Three Short MelodiesのⅢ. Allegro (Chappell版) <u>ティンパニ</u> S.Goodman 現代のティンパニ奏法より Exercise 52とExercise 69 (音楽之友社版)
共通課題および、①または②のいずれかを選択して演奏。〈無伴奏で演奏してください〉	
[共通課題] <u>小太鼓</u> 基本打法(響線オフ) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ちより当日指定。 下記の楽譜を参照してください。	
	
④ 打楽器演奏家 特別コース課題 「小太鼓」と 「マリンバ」 の両方を演奏	① 〈暗譜〉 <u>小太鼓</u> A.J.Cirone Portraits in rhythm -50 studies for snare drum より3番(響線オン) (Belwin Mills版) <u>マリンバ</u> Gordon Stout Two Mexican Dance for Marimba より2番(出版社指定なし) 〈繰り返しあり〉 ② 〈暗譜〉 <u>小太鼓</u> S.Fink Trommel Suiteより Intrada、Toccata、Mista、Macia <u>マリンバ</u> G.H.Green Valse Brillante(Piu lentoの終わりまで) (出版社指定なし) 〈繰り返し(リピート記号)はすべて省略して演奏してください〉

※大学「打楽器コース」の1年次の成績優秀者は、2年次への進級時にオーディションにより「打楽器演奏家特別コース」へのコース変更が認められることがあります。

ギター・マンドリン 専門課題

ギター・マンドリン [クラシックギター]

総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～⑤の中から作曲家2名を選択して各1曲を演奏し、口頭試問*を受験すること
	口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。 ※ただし、進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～⑤の中から作曲家2名を選択し、各1曲を演奏
後期総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ 自由曲1曲を演奏し、口頭試問を受験すること <暗譜の必要はありません> 口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

・楽器、足台は各自持参してください。

・曲目、楽譜等について不明な点がある場合は、入試センターに問い合わせてください。

<暗譜の必要はありません>	
① M.Carcassi	25の練習曲 op.60 (出版社指定なし)
② F.Sor	24の練習曲 op.35 (現代ギター社版) 初心者のための25の練習曲 op.60 (現代ギター社版) セゴビア編20の練習曲 No.1 ～ No.20 (出版社指定なし)
③ F.Tárrega	前奏曲 No.1 ～ No.7 (現代ギター社版)
④ H.Villa-Lobos	前奏曲 No.1 ～ No.5 (Max Eschig版)
⑤ H.Villa-Lobos	練習曲 No.1 ～ No.12 (Max Eschig版)

ギター・マンドリン [マンドリン]

総合型選抜・後期総合型選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～③の中から作曲家2名を選択して各1曲を演奏し、口頭試問*を受験すること
	口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。 ※ただし、総合型選抜において、進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	大学・短大 同一課題 ➡ ①～③の中から作曲家2名を選択し、各1曲を演奏

・① ② ➡ 反復省略

・楽器、足台は各自持参してください。

・曲目、楽譜等について不明な点がある場合は、入試センターに問い合わせてください。

<暗譜の必要はありません>	
① Carlo Munier	ムニエル奏法によるマンドリン教則本より Serenata (p.84 , 85) Tempo di Menuetto (p.102 , 103) Tempo di Mazurka (p.108) から1曲を選択 (全音楽譜出版)
② Raffaele Calace	Diezi Danze から1曲を選択 (ドイツ・PAN社出版)
③ Marlo Strauss	Burlesken から1曲を選択 (ドイツ・フォクト社出版)

専門課題 邦楽

邦 楽

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	① ② ③のいずれかを選択して演奏し、口頭試問*を受験すること ※進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません	④を演奏し、口頭試問*を受験すること
学校推薦型選抜・一般選抜 課題	① ② ③のいずれかを選択して演奏	④を演奏
後期総合型選抜 課題	自由曲1曲(10分程度／古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません)を演奏し、口頭試問を受験すること	自由曲1曲(5～10分程度／古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません)を演奏し、口頭試問を受験すること

「箏」「三絃」「尺八」の中からいずれかを選択。

演奏する箇所は当日に指定します。

短大を志願する者(④自由曲を選択した者)は、入学願書の該当欄に曲目を記入してください。

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

〈演奏は正座にて行います〉〈楽譜の出版社指定はありません〉〈暗譜の必要はありません〉

箏	本学の楽器を使用してください。爪は各自持参してください。 ① 八橋検校 みだれ（壺越または双調） ② 吉沢検校 春の曲 ③ 宮城道雄 さらし風手事（高音） ④ 自由曲（5～10分程度）古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません。
三絃	楽器は本学で用意しますが、持参した楽器を使用することもできます。パチは各自持参してください。 ① 宮城道雄 唐砧 ② 菊岡検校 夕顔 ③ 宮城道雄 遠砧 ④ 自由曲（5～10分程度）古典、現代曲、歌あり、歌なしは問いません。
尺八	楽器は各自持参してください。 ① 都山流本曲 朝風 ② 宮城道雄 都踊 ③ 吉沢検校 春の曲 ④ 自由曲（5～10分程度）

ジャズ〔フルート・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン〕

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、 口頭試問 [*] を受験すること ※進学実技適性テスト等の実技免除対象者が ³ 「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません	②を演奏し、 口頭試問 [*] を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

サクソフォーン：ソプラノ、アルト、テナー、バリトン・サクソフォーンのいずれでも受験できます。

トランペット：コルネットでも受験できます。

トロンボーン：バストロンボーンでも受験できます。

上記以外の楽器については入試センターへ問い合わせてください。

楽譜は、本学指定のものを使用してください。楽譜は、本学へ請求してください。（下記参照）

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

① スケールとアルペジオ

② D.Gillespie A Night In Tunisia

・移調は認めません。

・〔― 自由に〔アドリブ可〕―〕の部分は、楽譜どおり（多少のリズムや音の変化は可）の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

① スケールとアルペジオ

② B.Strayhorn Take The “A” Train（A列車で行こう）

・移調は認めません。

・〔― 自由に〔アドリブ可〕―〕の部分は、楽譜どおり（多少のリズムや音の変化は可）の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオを含んだカルテットの編成で演奏してください。ピアノ、ベース、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.22参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム（右記QRコードを読み取る）、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部（両方も可）ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail：info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名（フリガナ）、学校名、学年、楽器名を明記してください。

サクソフォーンは、ソプラノ、アルト、テナー、バリトンのいずれかを明記してください。



専門課題 ジャズ

ジャズ [ベース]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、 口頭試問*を受験すること ※進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません	②を演奏し、 口頭試問*を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

ベースの種類は問いません。ウッドベースで受験し、本学の楽器の使用を希望する場合は、入学願書の該当欄に☑を付けてください。

エレクトリック・ベースのアンプは本学の機材を使用してください。

楽譜は、本学指定のものを使用してください。楽譜は、本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

① スケール

② D.Gillespie A Night In Tunisia

・移調は認めません。

・[— 自由に [アドリブ可] —]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

① スケール

② B.Strayhorn Take The “A” Train (A列車で行こう)

・移調は認めません。

・[— 自由に [アドリブ可] —]の部分は、楽譜どおり(多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオの編成で演奏してください。ピアノ、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.22参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム(右記QRコードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部(両方可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。



ジャズ [ドラムス]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、 口頭試問*を受験すること ※進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません	②を演奏し、 口頭試問*を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
本学の楽器を使用してください。スティックは各自持参してください。

楽譜は、本学指定のものを使用してください。楽譜は、本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①基本打法

②D.Gillespie A Night In Tunisia

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①基本打法

②B.Strayhorn Take The "A" Train (A列車で行こう)

・[アドリブ・ソロをしても構いません]の部分は、楽譜どおりの演奏か、アドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオの編成で演奏してください。ピアノ、ベースの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶P.22参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム（右記QRコードを読み取る）、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部（両方も可）ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名（フリガナ）、学校名、学年、楽器名を明記してください。



専門課題 ジャズ

ジャズ [ピアノ]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、 口頭試問*を受験すること ※進学実技適性テスト等の実技免除対象者が ¹ 「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません	②を演奏し、 口頭試問*を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。

楽譜は、本学指定のものを使用してください。楽譜は、本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①視奏(和音演奏) 当日指示するコード・ネームによる8小節程度のコード進行を演奏。ただし、テンポは自由。

②B.Powell Bouncin' With Bud

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

①視奏(和音演奏) 当日指示する2～3のコード・ネームを演奏。

②B.Powell Hallucinations

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

- ・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。
- ・ピアノ・トリオの編成で演奏してください。ベース、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.22参照

楽譜は、本学 Web サイト上のフォーム(右記QRコードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部(両方可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail: info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名(フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。



ジャズ [ギター]

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜 課題	①を演奏し、 口頭試問*を受験すること ※進学実技適性テスト等の実技免除対象者が「授業料減免及び給付奨学金制度」適用審査のために実技を受験する場合、口頭試問はありません	②を演奏し、 口頭試問*を受験すること
学校推薦型選抜・ 一般選抜 課題	①を演奏	②を演奏
後期総合型選抜 課題	①と③を演奏し、口頭試問を受験すること	②を演奏し、口頭試問を受験すること

総合型選抜、後期総合型選抜で実施する口頭試問は、専門実技に関する質問をします。個人別。
ギターの種類は問いません。アンプは本学の機材を使用してください。

楽譜は、本学指定のものを使用してください。楽譜は、本学へ請求してください。(下記参照)

① 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

① スケールとアルペジオ

② D.Gillespie A Night In Tunisia

・移調は認めません。

・[― 自由に [アドリブ可] ―]の部分は、楽譜どおり (多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

② 次の①と②を演奏。 〈暗譜の必要はありません〉〈無伴奏〉

① スケールとアルペジオ

② B.Strayhorn Take The “A” Train (A列車で行こう)

・移調は認めません。

・[― 自由に [アドリブ可] ―]の部分は、楽譜どおり (多少のリズムや音の変化は可)の演奏か、記譜のコード進行によるアドリブ演奏をしてください。

③ S.Rollins Oleo 〈暗譜〉

・演奏時間5分程度を目安にジャズ・セッションを行ってください。

・ピアノ・トリオを含んだカルテットの編成で演奏してください。ピアノ、ベース、ドラムスの演奏者は本学で準備します。

楽譜の貸与について ▶ P.22参照

楽譜は、本学Webサイト上のフォーム (右記QRコードを読み取る)、E-mailで請求してください。

【請求先】入試センター「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部 (両方も可)ジャズ課題曲楽譜請求」

E-mail : info-nyushi@daion.ac.jp

住所、氏名 (フリガナ)、学校名、学年、楽器名を明記してください。



専門課題 ポピュラーエンターテインメント<シンガーソングライティング>

シンガーソングライティング

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①②を受験すること

① 実技試験	次の④または⑤のいずれかを選択すること。 ④ 自由曲演奏(5分以内) 自由曲1曲を暗譜で弾き語り※、または伴奏音源で歌唱。伴奏音源については自作または既存のマイナスインスワン音源(USB、スマートフォン音源等)とする。自作曲、他作曲は問わない。 ※弾き語りについては、自作音源(または既存のマイナスインスワン音源)を併用しても構いません。 ※音源を使用する場合、USBフラッシュメモリ、CD、スマートフォンに保存している音源等を試験当日に持参してください。 必ず事前にPC等で再生確認をしておいてください。 ・ピアノ、ドラムス・パーカッション以外は各自楽器(PC、エフェクター含む)を持参してください。 ・ピアノ、ドラムス・パーカッション以外で本学の楽器を使用希望の場合は、願書受付期間の開始前に入試センターへお問い合わせください。 ⑤ 作品提出(自作曲に限る)(5分以内) 自作曲を録音または録画制作したものを、各選抜の出願期間内に提出すること。 映像の場合、全身が映っていることとする。 形式はwavまたはmp3の音楽データ、mp4またはmovの動画データとする。 提出方法は以下の3つから選択し、入学願書に記入すること。 【提出方法】 ① ファイル転送サービス(ギガファイル便等)またはYouTube限定公開でデータをアップロードし、アップロード先のURLを出願締切日までに下記アドレスへメールで送信。 ② 記憶媒体(USBフラッシュメモリ、CD-R、DVD-R)に収録し、入学願書に同封して出願期間内に提出。 ③ データをメールに添付して出願締切日までに下記アドレスへ送信。 ・音楽データ、動画データの中で氏名、出身学校名などを名乗らないでください。 ・提出するデータのファイル名には、必ずアルファベットで受験者氏名を付けてください。(例: Daion Shouko) ・大阪音楽大学で今年度実施された審査・テスト等を受験した人は、その際に提出した作品と同じ内容を提出しても構いません(コピー・複製可)。 【送信先メールアドレス】 info-nyushi@daion.ac.jp 件名:「大阪音楽大学または大阪音楽大学短期大学部 シンガーソングライティング作品提出」 本文:「シンガーソングライティング作品提出/受験者氏名/電話番号/提出方法①の場合はデータアップロード先URL」を必ず記載してください。
② 口頭試問	上記①実技試験の内容について質問する。個人別。 ④ 自由曲演奏を選択した場合は、自由曲についてを質問する。 ⑤ 作品提出を選択した場合は、作品について、制作過程についてを質問する。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。

※大学 ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「ヴォーカルパフォーマンス・コース」または「ポピュラーインストゥルメント・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

ポピュラーエンターテインメント<ヴォーカルパフォーマンス>

専門課題

ヴォーカルパフォーマンス

	大学を志願する者／大学と短大を併願する者	短大を志願する者
総合型選抜・学校推薦型選抜 一般選抜・後期総合型選抜 課題	①②③を受験すること	①と③を受験すること

マイクは使用しません。キー（調）は指定しません。

入学願書の調名欄に、受験するキー（調）を英語表記（C、E^bなど）で記入してください。楽譜は、**本学指定のものを使用してください。楽譜は、本学へ請求してください。（下記参照）**

〈暗譜〉〈伴奏あり〉：伴奏者は本学で準備します。伴奏合わせは行いません				
① ①～⑫の中から1曲を選択し、歌うこと。		〈女性推奨〉	〈男性推奨〉	
①	Carole King So far away	D メジャー（ニ長調）	A メジャー（イ長調）	
②	Carpenters Yesterday once more	F メジャー（ハ長調）	C メジャー（ハ長調）	
③	Carpenters I need to be in love	A メジャー（イ長調）	D メジャー（ニ長調）	
④	Boz Scaggs We're all alone	A ^b メジャー（変イ長調）	F メジャー（ハ長調）	
⑤	Mariah Carey Hero	E メジャー（ホ長調）	G メジャー（ト長調）	
⑥	AI Story	C メジャー（ハ長調）	F メジャー（ハ長調）	
⑦	宇多田ヒカル First Love	G メジャー（ト長調）	C メジャー（ハ長調）	
⑧	絢香 三日月	D メジャー（ニ長調）	A メジャー（イ長調）	
⑨	一青窈 ハナミズキ	E メジャー（ホ長調）	B メジャー（ロ長調）	
⑩	秦基博 ひまわりの約束	E ^b メジャー（変ホ長調）	B ^b メジャー（変ロ長調）	
⑪	スピッツ 空も飛べるはず	F メジャー（ハ長調）	C メジャー（ハ長調）	
⑫	MISIA Everything	D ^b メジャー（変ニ長調）	G メジャー（ト長調）	

楽譜の貸与、練習用伴奏音源について ▶ P.22参照

①～⑫の楽譜は、本学Webサイト上の『ヴォーカルパフォーマンス楽譜請求・練習用伴奏音源』のフォーム（QRコードを読み取る）、E-mailで請求してください。

特にキー（調）の希望がない場合には、上記の推奨キー（調）の楽譜を送付します。

推奨キー（調）以外の楽譜が必要な場合は、下記入試センターまでご相談ください。

〈E-mailで申し込む場合〉

【請求先】入試センター E-mail : info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名（フリガナ）、性別、学校名、学年、電話番号

『ヴォーカル課題曲楽譜請求』

また、楽曲ごとの伴奏音源をQRコードのリンク先にて聴くことができます。ぜひ練習に役立ててください。

② 初見視唱 **大学志願者のみ**

〈暗譜の必要はありません〉

当日提示する課題曲(8小節程度)を、約1分の予見後、マイナスイオン音源に合わせて階名で歌唱すること。

③ 口頭試問

一般選抜のみ

上記①の歌唱経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。

専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ポピュラーインストゥルメント・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

専門課題 ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

ポピュラーインストゥルメント [ギター・ベース]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 → ①～③を受験すること

ギターの種類は問いません。ベースはエレクトリック・ベースを使用してください。楽器、エフェクターは各自持参してください。アンプは本学の機材を使用してください。

① 基本奏法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本奏法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(QRコード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(QRコード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で準備します。
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)について質問する。



基本奏法(ギター) Ex.1～5 見本

・各課題は全て2小節カウントで始まる。

EX-1 ♩=72



EX-2 ♩=66



EX-3 ♩=96 ・パワーコードはバームミュートで演奏してください



Ex.4、Ex.5 (QRコード参照)

基本奏法(ベース) Ex.1～5 見本

各課題は全て2小節カウントで始まる。

EX-1



EX-2



EX-3



EX-4



EX-5



基本奏法
楽譜・音源ダウンロード

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティングコース」または「ヴォーカルパフォーマンスコース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

専門課題

ポピュラーインストゥルメント [ピアノ・キーボード]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①～③を受験すること

本学でアコースティック・ピアノ、キーボードを用意します。キーボードは本学で設定した音色で演奏してください。受験する楽器を選択し、入学願書の該当欄に☑してください。

① 基本奏法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本奏法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(QRコード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(QRコード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で準備します。	
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。	
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)について質問する。	

基本奏法(ピアノ・キーボード) Ex.1～5 見本

① ♩ = 80 C / G/B Am / G F C/E Dm7 F/G G



② ♩ = 94 Dm7 G9 CM7 A7



③ ♩ = 96 C Dm7 F Am Em Dm7 G F / C/E G7/D C



④ ♩ = 116 Cm9 C13 Fm9



⑤ ♩ = 92 Bm7 E7 A7 D7



※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ヴォーカルパフォーマンス・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)



基本奏法
楽譜・音源ダウンロード

専門課題 ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

ポピュラーインストゥルメント [ドラムス・パーカッション]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①～③を受験すること

本学の楽器を使用してください。スティックは各自持参してください。

① 基本打法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本打法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(QRコード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(QRコード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で準備します。
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。



基本打法(ドラムス・パーカッション) Ex.1～5 見本

EX-1 7ストロークロール・フラム&シングルパラディドル



EX-2 16分アクセント・スティックコントロール



EX-3 8 beat



EX-4 シャッフルbeat



EX-5 16beat



基本打法
楽譜・音源ダウンロード

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ヴォーカルパフォーマンス・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

ポピュラーエンターテインメント<ポピュラーインストゥルメント>

専門課題

ポピュラーインストゥルメント [フルート・サクソフォン]

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

大学・短大 同一課題 ➡ ①~③を受験すること

サクソフォンはアルト・サクソフォン、テナー・サクソフォンのいずれかを選択してください。

① 基本奏法	〈暗譜の必要はありません〉 「基本奏法Ex.1～5」の楽譜は、本学Webサイト『ポピュラーインストゥルメント基本奏法・伴奏音源・模範演奏』(QRコード参照)にて公開しているものを、ダウンロードして使用してください。試験では伴奏音源(QRコード参照)に合わせて演奏してください。試験の際の音源は本学で準備します。
② 自由曲1曲	〈暗譜の必要はありません〉 曲目を入学願書の該当欄に記入し、自由曲の伴奏音源(原曲のCD、USBフラッシュメモリ等)を試験当日に持参してください。
③ 口頭試問	上記②の演奏経緯や選曲の動機、日頃の練習方法について質問する。個人別。 一般選抜のみ 専門実技に関する質問、ポピュラー音楽の基礎知識(音程、コードネーム、調号、リズムなど)についての質問をする。



基本奏法(フルート) Ex.1～5 見本

Ex.1
♩=96

Ex.2
♩=120

Ex.3
♩=64

Ex.4
♩=128

Ex.5
♩=56

基本奏法(サクソフォン〈アルト・テナー〉) Ex.1～5 見本

Ex.1
♩=96

Ex.2
♩=120

Ex.3
♩=64

Ex.4
♩=128

Ex.5
♩=56

基本奏法
楽譜・音源ダウンロード

※ポピュラーエンターテインメント専攻では、入学後に申し出があった場合、審査により「シンガーソングライティング・コース」または「ヴォーカルパフォーマンス・コース」へのコース変更が認められる場合があります。(大学のみ)

専門課題 ミュージカル

ミュージカル

総合型選抜・学校推薦型選抜・
一般選抜・後期総合型選抜 課題

次の①②③④を受験すること

① ヴォーカル課題

①～④のいずれか1曲を選択。(暗譜)

英語・日本語どちらも可。音源使用不可。(伴奏あり：伴奏者は本学で準備します。伴奏合わせは行いません)

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| ① サウンド・オブ・ミュージック | 基本の調：ヘ長調 (F) |
| ② エーデルワイス | 基本の調：変ロ長調 (B [♭]) |
| ③ シャル・ウィ・ダンス | 基本の調：ヘ長調 (F) |
| ④ ミュージカル作品より 自由曲 | |

◆①～③を選択した場合、本学指定の楽譜を使用して歌ってください。楽譜は、本学へ請求してください。(下記参照)

入学願書の調名欄に受験する調を記入し、必ず記入した調で歌ってください。

また、①～③と同じ曲であっても、本学指定の貸与楽譜ではなく自分で用意した楽譜で歌う場合は「④自由曲」となります。

①～③の楽譜貸与について ▶ P.22参照

①～③の楽譜は、本学Webサイト上のフォーム (QRコードを読み取る)、E-mailで請求してください。

特に調の希望がない場合には、上記の調の楽譜を送付します。

上記の調以外の楽譜が必要な場合は、入試センターまでご相談ください。

〈E-mailで申し込む場合〉

【請求先】入試センター E-mail : info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名 (フリガナ)、学校名、学年、電話番号、曲名 (何曲でも可)

『大阪音楽大学短期大学部 ミュージカル・コース ヴォーカル課題曲楽譜請求』



◆自由曲を選択した場合、ピアノ伴奏用楽譜 (試験で歌う歌詞が入っているもの。ヴォーカルのパート譜は不可) を必ず提出してください。

入学願書の該当欄にミュージカル作品名、作曲者名、曲名を記入してください。

※上記課題曲①～③と同じ曲であっても、本学指定の楽譜ではなく自分で用意した楽譜を試験で使用する場合は自由曲扱いとなり、提出が必要です。

英語・日本語どちらも可。必ず試験で歌う歌詞が入った楽譜を提出し、楽譜と同じ調で歌ってください。

自由曲楽譜の提出について

自由曲の提出楽譜はそのまま伴奏に使用しますので、【図】の要領で提出してください。

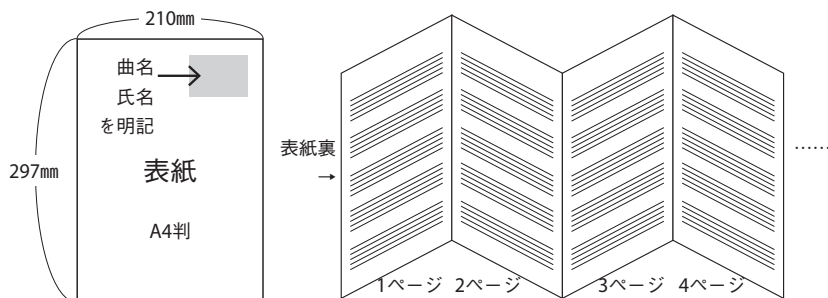
必ず試験で歌う歌詞が入った楽譜を提出してください。テンポ指定、プレス指定、カット箇所の希望がある場合は、楽譜に記入してください。

楽譜は、整理の都合上、

1ページの大きさをA4サイズ

(297mm×210mm)に統一してください。各ページが全開するよう横一連に綴じ、テープを留める場合は後ろのみ留めてください。

楽譜の表紙右上に曲名、氏名を明記してください。表紙が表 (オモテ) になるように折りたたんで提出してください。



〈②③④は次ページへ〉

ミュージカル

⑧ 演技課題 ワークショップ形式(60分程度)

- ①発声:教員指導の下、受験者全員で行う。
- ②シーンテキスト:グループに分かれ、それぞれが登場人物を演じる。
※課題となるシーンテキスト(登場人物2人程度)は、時間割発送と同時期に受験者へ送付する。

⑨ ダンス課題 ワークショップ形式(60分程度)

- ①ストレッチ
- ②ウォーミングアップ
- ③ダンス(振付は当日提示)

以下のAクラスかBクラスのいずれかを事前に選択し、入学願書に☑を付けてください。

Aクラス ダンス経験者(クラシックバレエを含む)

Bクラス ダンス未経験者(レッスン歴なし)

※動きやすい服装、靴を着用のこと。

⑩ 口頭試問

ヴォーカル、演技、ダンスのこれまでの経験、経歴、ミュージカル志望の理由等について質問する。個人別。

ソルフェージュ・楽典・鍵盤楽器（大学のみ）

試験科目の認定・免除についてはP.7を参照してください

【大学のみ】音楽基礎科目・ソルフェージュ

一般選抜	旋律聴音と新曲視唱の2つの試験を実施
------	--------------------

【旋律聴音】

試験は3課題。調性、拍子、小節数が示され、 $V_7 \rightarrow I$ の和音と主音が与えられる。

下記の回数をピアノで演奏する。

〔課題1〕 通奏1回 → 1～4小節を3回 → 通奏1回 → 5～8小節を3回 → 通奏1回

〔課題2・3〕 通奏1回 → 1～4小節を3回 → 1～8小節を1回 → 5～8小節を2回 → 5～12小節を1回 → 9～12小節を3回 → 通奏1回

【新曲視唱】

試験は3課題。予見時間は1課題につき30秒。 $V_7 \rightarrow I$ の和音と開始音が与えられる。

ド・レ・ミで歌うこと。唱法は移動ド、固定ドどちらでも可。移調が必要な人は試験の際に申し出ること。

【大学のみ】音楽基礎科目・楽典

一般選抜	試験時間：60分
------	----------

記譜法、楽語、音程、音階、移調、調、調関係、和音、調判定等に関する筆記試験。

バロック、古典派、ロマン派の作曲家や作品等、西洋音楽に関する基礎知識も出題。

【大学のみ】音楽基礎科目・鍵盤楽器

一般選抜	鍵盤楽器（ピアノまたは電子オルガン）の基礎的なテクニックの試験 出願の際に、ピアノまたは電子オルガンのいずれかを選択
------	---

ピアノ 次の「ソナチネ」または「ソナタ」の中から1曲選択し、第1楽章を演奏。
楽譜の版は指定しません。〈暗譜〉〈反復省略〉

〔ソナチネ〕 ◆Fr.Kuhlau：op.20 No.1 / No.2 / No.3, op.55 No.1 / No.2 / No.3
◆M.Clementi：op.36 No.1 / No.2 / No.3 / No.4 / No.5 / No.6
◆J.L.Dussek：op.20 No.1

〔ソナタ〕 ◆J.Haydn：Hob.XVI：35
◆W.A.Mozart：K.545
◆L.v.Beethoven：op.49 No.1 / No.2

電子オルガン ①～③の中から1曲を選択。〈暗譜〉

音色設定のためにUSBフラッシュメモリを使用すること。

電子オルガンの機種：YAMAHA ELS-02C、Roland AT-800

その他の機種で受験希望の場合は、願書受付期間の開始前に入試センターへお問い合わせください。

- ① アイルランド民謡 森本 友紀 編曲 ロンドンデリーエアー
② カバレフスキー 土田 泰子 編曲 四つの Rond op.60 より トッカータ
③ ゴセック 森 宏 編曲 ガボット

楽譜の貸与について

電子オルガンの楽譜は、E-mailで入試センターへ請求してください。

【請求先】入試センター E-mail：info-nyushi@daion.ac.jp

【記入事項】住所、氏名（フリガナ）、学校名、学年、電話番号、曲名（何曲でも可）『大阪音楽大学 鍵盤楽器電子オルガン 課題曲楽譜請求』

面接・小論文・国語・英語

試験科目の認定・免除についてはP.7を参照してください

面接

総合型選抜 学校推薦型選抜 後期総合型選抜	面接時間：約10分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
-----------------------------	--

2名の面接担当教員が、自己PRシート（様式4号）を基に個人面接を行います。
これまでの音楽経験、高等学校での学習の状況、入学後の学生生活（学業、音楽活動等）への抱負などについて尋ねます。
面接の最初に、自己PRシート（様式4号）に記した内容をふまえて口頭のみで3分以内の自己アピールをしてください。
パソコン等の電子機器や説明のための資料の持ち込みはできません。

一般選抜	面接時間：約5分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
------	---

2名の面接担当教員が、自己PRシート（様式4号）を基に個人面接を行います。
これまでの音楽経験、高等学校での学習の状況、入学後の学生生活（学業、音楽活動等）への抱負などについて尋ねます。

小論文

総合型選抜 学校推薦型選抜 後期総合型選抜	試験時間：70分 指定字数：700字以上、800字以内 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
-----------------------------	---

設問の文章を読み、指定されたテーマに従って、あなたの意見とその理由を順序立てて述べてください。
日本語として正確で分かりやすい文章であることに注意し、指定字数の範囲で小論文を完成させてください。
下書き用にA4サイズの白紙を配付します。
昨年度の設問をP.67～68に掲載していますので参考にしてください。

国語

一般選抜	試験時間：60分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
------	---

出題範囲：「現代の国語」「言語文化」（古文・漢文を除く）

英語

一般選抜	試験時間：60分 大学と短大を併願する場合は、大学・短大共通で実施します
------	---

平易な英文（高等学校「英語コミュニケーションⅡ」程度）を辞書なしで読むことができる語彙・文法・読解および基礎的な作文力を問います。リスニングテストは行いません。

実用英語技能検定（英検）2級以上合格者について

実用英語技能検定（英検）において2級以上の検定に合格した人は、合格証明書^{*}の提出により英語の試験を免除します。

※デジタル証明書の場合、「カナ氏名」と「デジタル証明書共有キー」を出願締切日までに入試センターへメールで送信してください。

（P.7またはP.15参照） E-Mail：info-nyushi@diaon.ac.jp 件名：「英検デジタル証明書」

大阪音楽大学Webサイトにて、入学者選抜の受験課題についてくわしいアドバイスを掲載しています。ぜひ参考にしてみてください。

大阪音楽大学Webサイト

HOME > 入学者選抜・オープンキャンパス > 入学者選抜・認定テスト > 教員からの受験アドバイス（2026年度入学者選抜）

